

台所リモコン・サブリモコン

注意

- 取付けの前に必ずお読みください。
- リモコンの接続は、必ず配線用遮断器及び機器の漏電遮断器を「切」(OFF)にしてから行ってください。感電や故障の原因となります。
- 他の機器の電源コードやリモコンコードと一緒に束ねて配線しないでください。また、渡り配線はしないでください。リモコンや機器の誤動作の原因となります。
- リモコンコードは20m以内で使用してください。
- 必ず浴室リモコンとセットでご使用ください。



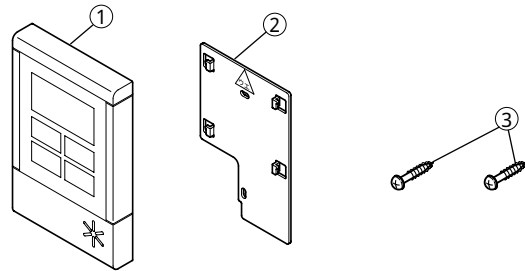
必ず実行

別売品のリモコンコードを準備してください。

- ガス給湯機用：RHA5000-5(5m)・-8(8m)・-10(10m)・-15(15m)・-20(20m)
 - その他の機器用：RHG351-3(3m)・-5(5m)・-8(8m)・-10(10m)・-15(15m)・-20(20m)
- を用意しています。

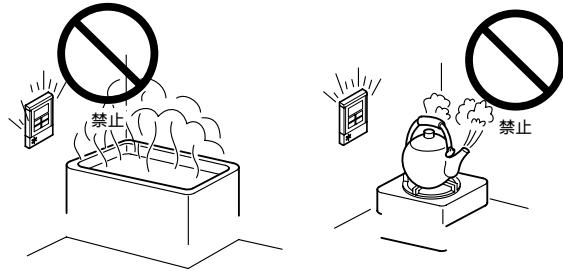
梱包内には下記の部品が入っていますので、部品と数量を確認してください。

番号	名称	数量
①	台所リモコン本体	1
②	取付板	1
③	木ねじ(3.8×20) (取付板にテープ止め)	2



下記のような場所を避け、操作しやすいところに取付けてください。

- 浴室やコンロの真上などの使用時に水や油のかかるところや湿気の多いところ、及び直射日光の当たるところには取付けしないでください。白熱灯から50cm(目安)以上離して取付けてください。変色や表示にムラが生じたり、動作不良の原因になります。

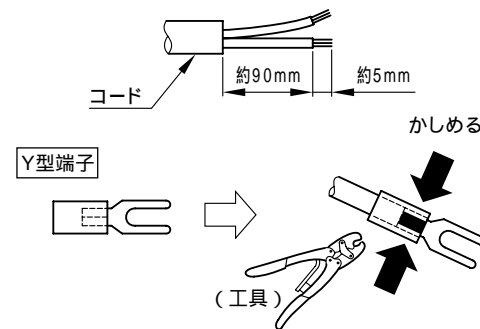


リモコンの電源投入時やリモコンが点灯準備中には表示画面に『お待ちください』と表示します。この間はリモコンの操作ができません。リモコンから指をはなしてお待ちください。

給湯機本体への取付けはできません。

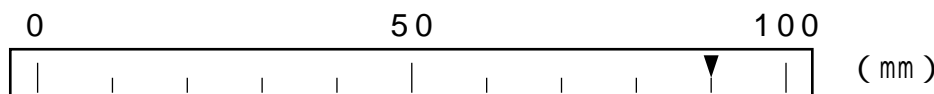
リモコンコードのY型端子接続方法

- リモコンコードを切って使用する場合、又は市販品を使用する場合は、コードの被覆を約90mmむいてからM3ネジ用のY型端子をかしめてください。



注 かしめ後、コードをかるく引張って抜けないうかが確認してください。

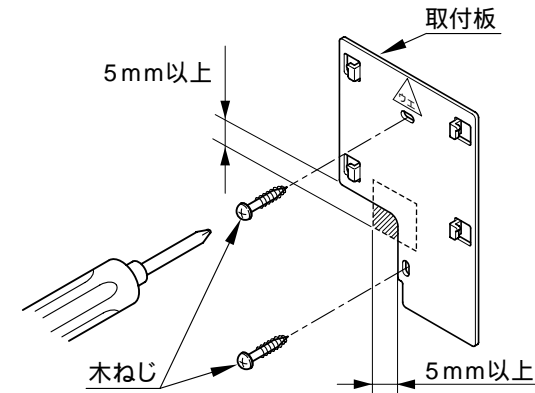
注 かしめは絶縁スリーブ付端子用の専用圧縮ペンチをご使用ください。その他の工具を使うと接続不良の原因となります。



リモコンの取付け

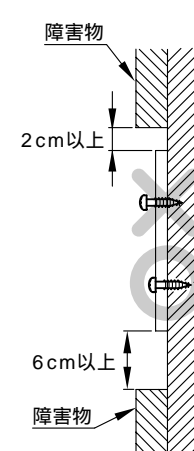
壁取付けの場合

- 1 取付板を付属の木ねじ2本で平坦な壁に固定します。スイッチボックスを使用せずに、壁埋込み配線する場合は、壁穴が下図の斜線部の寸法以上取付板からはみ出すようにしてください。



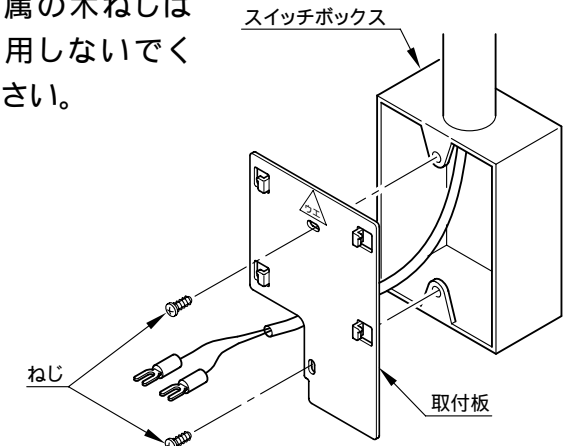
注 取付板の△マークが上になるように取付けてください。

- 注 上方に障害物がある場合は、2cm以上あけてください。下方に障害物がある場合は、6cm以上あけてください。また、木ねじの頭がとびださないように、締付けてください。壁面の材質によりオールプラグを使用する場合は木ねじ径4mm未満の市販品を使用してください。



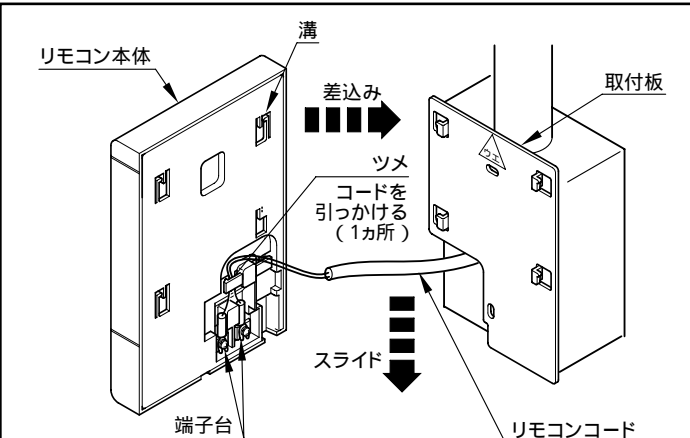
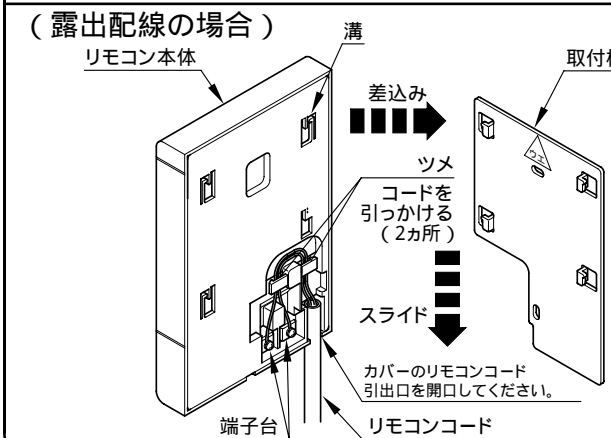
スイッチボックス取付けの場合

- 注 JIS C 8340の1個用スイッチボックスを使用してください。
- 1 取付板をスイッチボックスに付属のねじ2本でスイッチボックスに固定します。
- 注 付属の木ねじは使用しないでください。



- 注 スwitchボックスが壁から奥に入っている場合は、無理に締め付けると取付板が反るおそれがあります。取付板が反らないよう締付けてください。

- 2 リモコン本体裏面の端子台に別売のリモコンコードのY型端子を接続し、リモコンコードをツメ(2カ所)に引っかけます。(極性はありません)
- 注 コードの被覆がむかれていない場合は、ツメにコードが引っかからないことがあります。先端から約90mm被覆をむいてください。
- 3 取付板にリモコン裏面の溝を差込み、下方にスライドさせます。



台所・サブリモコンの設定方法

給湯機または電気温水器に台所リモコンを2台接続する場合は、一方のリモコンをサブリモコンに設定する必要があります。

設定が終了するまでリモコンの操作はできません。

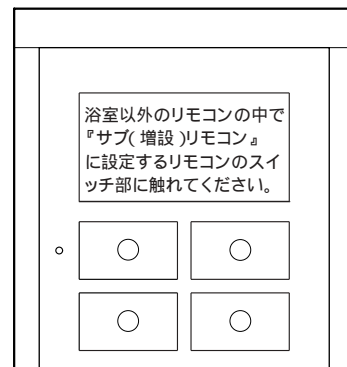
サブリモコンは、時計や入浴予約の設定ができません。

これらの設定を行う場合は、サブリモコンを設定したあと台所リモコンで行ってください。

【手順】

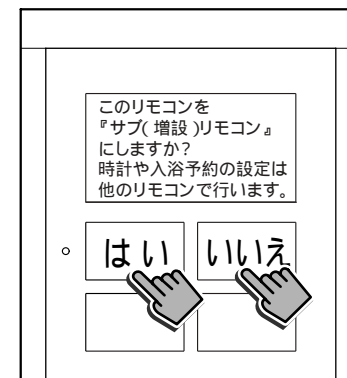
① 給湯機または電気温水器に台所リモコン2台と、浴室リモコン1台を接続し、電源プラグを差込むか、またはブレーカを「入」にする。

② 2台の台所リモコンのうち、サブリモコンに設定するリモコンで、以下の作業をしてください。



③ リモコンに「……『サブ(増設)リモコン』に設定するリモコンのスイッチ部に触れてください。」と表示されたら、サブリモコンに設定するリモコンの 出ているスイッチ(4個)のいずれかを押す。
サブリモコンに設定するリモコンに右図の表示がでないときには、電源プラグを抜き差しするか、またはブレーカを入・切してください。

④ リモコン画面に「……『サブ(増設)リモコン』にしますか?」と表示されたら、「はい」を押す。
やり直したいときは、「いいえ」を押すと設定を行わずに③にもどります。



⑤ 画面表示が替われば、設定完了です。
設定は記憶されます。

「はい」を押した後、画面が切替わらない場合や、故障表示(通信エラー)が出たときは、電源を抜き差しするか、またはブレーカを入・切してください。電源再投入後、図のリモコン設定画面が出なければ、設定は完了しています。

設定をやり直したいときは、右ページの『故障時の連絡先(電話番号)の登録方法』の手順④で、『リモコン再設定』を選択し、『決定』スイッチを押すとやり直すことができます。
または、リモコンを取外して、台所リモコンとサブリモコンの設置場所を入れ替えてください。

故障時の連絡先(電話番号)の登録方法

サブリモコンは登録できません。

台所リモコンには、故障時の連絡先(電話番号)を登録する機能がついています。

お客様と相談のうえ、下記手順にしたがって登録してください。

給湯機や電気温水器に異常が発生した場合、登録した電話番号がリモコンに表示されます。

工場出荷時は、次の電話番号が登録されています。

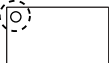
ガス給湯機：0120-977-026(NTS)

その他の機種：0120-1010-05(東陶メンテナンス)

❗ お客様と相談できず登録された場合は、お客様に登録内容をご説明ください。

【手順】

① 給湯機または電気温水器にリモコンを接続した後、電源プラグを差込むか、またはブレーカを「入」にする。

ガス・石油給湯機の場合は、運転または給湯スイッチを「切」にする。

② 上部画面の各種設定スイッチを1秒以上押し続ける。
画面が切り替わります。

③ 使い方ガイドスイッチを10秒以上押し続ける。
画面が切り替わります。

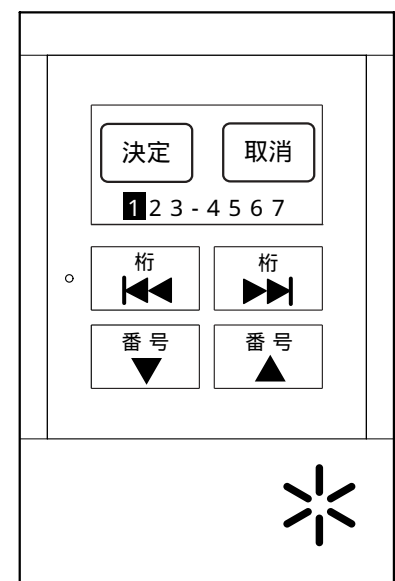


④ 「▲」「▼」スイッチで『電話番号設定』の項目を選択し、決定スイッチを押す。
電話番号の設定画面に切り替わります。

⑤ 以下の方法で電話番号を設定する。
最大16桁まで番号入力することができます。

「◀▶」スイッチ：設定する桁を選択できます。

「▲」「▼」スイッチ：設定する桁の番号を変更できます。
(変更内容：0～9の数字、ハイフン(-)、空白)



⑥ 電話番号が設定できたら、決定スイッチを押す。
登録した電話番号が、リモコンの画面に一度表示されたら設定完了です。
設定は記憶されます。